

総合的な学習の時間 学習指導案

単元名 インターネットで調べ学習をする時に気を付けることを考えよう（1時間完了）

目標 インターネットで調べ学習するとき、課題解決とは関係のないホームページにたどりつくことがある。そのときに興味本位でクリックし、次へ進まない大切さを知ることができる。  
インターネットの危険性に気付き、困ったときは大人の人に相談することができる。

準備 プロジェクタ，学習カード

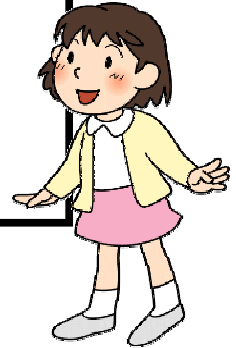
時間	学 習 活 動	指 導 上 の 留 意 点	情報モラルにかかわる 評価の観点と方法
15分	<p>1 インターネットで調べ学習をするとき、気を付けることを予想する。</p> <p>(1) 今後の調べ学習でインターネットを使うことを伝える。</p> <p>(2) 気を付ける点を予想し、学習カードに書く。 《予想される児童の考え》</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 検索語をよく考える。</li> <li>・ 文をしっかり読まないといけない。</li> <li>・ 関係のないページにいかない。</li> <li>・ そのまま写さない。</li> </ul> <p>(3) 本時の学習課題を明らかにする。</p>	<p>今までの調べ学習で体験したことや教師に注意された点を思い出しながら考えるように伝える。</p> <p>インターネットで調べると、必ずしも適切なホームページにたどりつかないことがあることを伝える。</p>	<p>気を付ける点について、自分の考えを書くことができるか、学習カードの内容からつかむ。</p>
20分	<p>2 関係のないホームページにたどりついたときにどうするか考える。</p> <p>(1) 教師の提示したホームページのリンクをクリックするとどうなるか予想する。</p>	<p>架空請求のホームページを作成しておく。</p> <p>ホームページには、危険がひそんでいることがあり、関係のないホームページではさらに危険にあう可能性が高いことを伝える。</p> <p>修学旅行で行く京都の調べ学習を想定させる。</p>	<p>模擬体験で学習したことを基に、ホームページにたどりついたとき、どのように対処することができたか、学習カードの内容からつかむ。</p>

10分	<p>(2) 模擬体験でホームページ内にあるリンクをクリックし、どのような危険があるか知る。</p> <p>(3) 関係のないホームページに出会ったときの対処方法を考え学習カードに書く。</p> <p>3 まとめをする。</p> <p>(1) 考えた対処方法を発表する。</p> <p>(2) 友だちの意見を聞き、今後どのようなことに気を付ける必要があるか、まとめる。</p>	<p>「金閣寺」の調べ学習とは関係のない架空請求されるホームページにたどりつくようにする。</p> <p>プロジェクタで拡大投影する。</p> <p>提示されたホームページの内容を細かく確認し、子どもに感想を聞く。</p> <p>模擬体験で危険を知ったので、興味本位でクリックしないようにするためには、どうしたらよいか考えるようにさせる。</p> <p>「細かく内容を確認すること」や「困ったときは親や先生に相談すること」を助言する。</p>	<p>困ったときの対処方法を理解できているか発表の内容からつかむ。</p>
-----	--	---	---------------------------------------

インターネットで調べ物をする時に気を付けることを考えよう

名前 ( )

今までの経験をふりかえって…



リンクを興味だけで簡単にクリックすると…

じっさいに体験してみよう

関係のないホームページに出会ったら…



自分で心がけることはズバリ！

